

この資料はマップソース（日本地形図等）を GPS 製品に転送する場合に使用するものです。マップソースの転送をされない方はご覧頂く必要はありません。



地図転送虎の巻

2009/11/12

株式会社いいよねっと

ここでは詳細な地図データ(マップソース)を日本版 GPS へ格納するまでの操作を順に説明します。

作業の流れは以下になります。

- ステップ 1 ロック解除コードの取得
- ステップ 2 マップソースをパソコンへインストール
- ステップ 3 マップソースへロック解除コードを追加
- ステップ 4 機器の接続と準備
- ステップ 5 地図データの転送

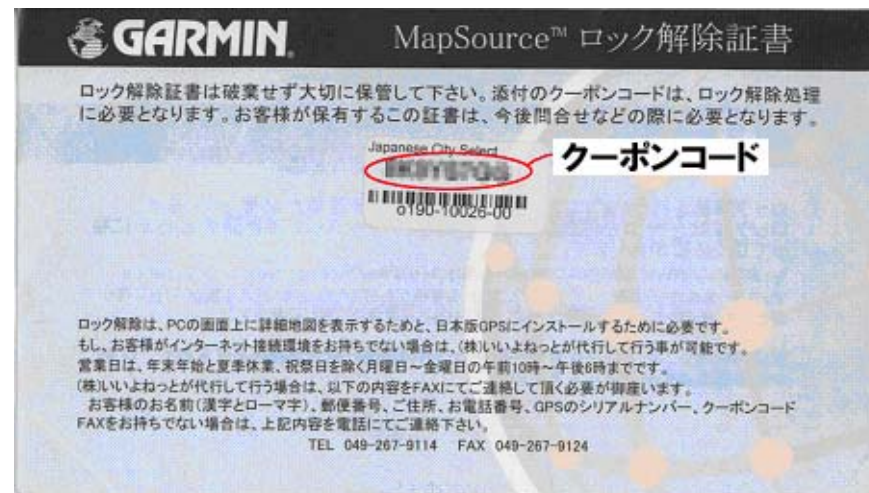
それでは各ステップ毎に詳しく説明していきましょう。

ステップ 1 ロック解除コードの取得

※注意

ここでは、初めてマップソースのロック解除を行う場合を例に説明しています。登録済みのお客様は「3. 新規/登録済み別にクーポンコードを入力します」にて「登録済みのお客様」欄へ最初に登録したクーポンコードを入力してください。

1. 各マップソース1本につき1枚の「ロック解除証書」が同梱されていますので、こちらをご用意ください。



ロック解除証書に貼られたシールに英数字8桁または9桁の「クーポンコード」が印字されています。マップソースの英語表記名とバーコードの間、上図、丸印の中が「クーポンコード」です。

(0190-10026-00 等はクーポンコードではありません)

マップソースの英語表記名には、上図の Japanese City Select(日本詳細地図)の他に、

- ・Japanese City Navigator(日本詳細道路地図)
 - ・Japanese Topo10M(日本地形図)
 - ・Blue Chart(日本航海参考図)
- 等々があります。

2. インターネット経由でロック解除用サイトへ接続します

ガーミンのロック解除用サイト、

(<http://www.garmin.com.tw/japan/unlock/index.htm>)へ接続します。

3. MapSource(マップソース)のロック解除

- ・「言語選択」が「Japan」であることを確認し「Unlock」ボタンをクリックし次のステップへ。

作業 1/7 クーポンコードの入力

- ・「新しいお客さま」内の「クーポンコード」入力欄へ上記ロック解除証書に印字されている**英数字8桁を半角**で入力してください。
※画面内のロック解除証書は米国版のため実際のものとは異なります。
- ・「Step2>>」ボタンをクリックし次のステップへ。

作業 2/7 入力内容の確認

- ・8桁の「クーポンコード」とマップソース商品名が正しいか、再度ご確認ください。
- ・次回の追加登録のために「お客様コード」をお控えください。
- ・「新しいお客様」をクリックし次のステップへ。

作業 3/7 シリアルナンバー(S/N)の入力

- ・GPS 本体に貼られているシールから「シリアルナンバー」をご確認ください。
 - －ハンディ機の場合は、電池を外すと電池ボックス内左手に数字9又は8桁が印刷されたシールが貼ってあります。
 - －zumo の場合は、底面のカバーを開くと右手 SD スロット手前に数字9又は8桁が印刷されています。
- ・画面の「シリアルナンバー」入力欄に数字9又は8桁を半角で正確に入力してください。
- ・「Step 4 >>」をクリックし次のステップへ。

作業 4/7 地域選択

- ・地域選択欄の右端をクリックし地域(リージョン)を選択します。
 - －選択肢は最初に表示されている「Select Region」(地域を選択してくださいという意味)以外には1つしかありませんので、それ(「Japan All Region」や「Japan Blue Chart」)を選択します。
- ・「Step 5」をクリックし次のステップへ。

作業 5/7 入力内容の確認

- ・今までの入力内容が表示されますので再度ご確認ください。
- ・内容に問題が無ければ「Step 6」をクリックし次のステップへ。

作業 6/7 お客様情報の入力

- ・お名前、電話番号、メールアドレス等、画面に表示された項目に従い情報を入力してください。
- ・すべての入力項目をご確認の上「Step 7 >>」をクリックしてください。

注意！！！！

GPS のシリアルナンバーが間違っていないか必ず確認してください。

ここで入力した番号と本体の番号が異なる場合は、地図の転送が出来なくなり、このマップ製品は今お使いの GPS では使用不可になります。

作業 7/7 ロック解除コードの発行

- ・25桁の「ロック解除コード」が表示されると同時に、前画面で入力したメールアドレスに同じコードが記載されたメールが送信されます。
- ・画面に表示されている25桁の**ロック解除コード**をロック解除証書に転記し、大切に保管して下さい。
- ・まれに、ガーミン社サーバーの混雑やトラブルにより、サイトに接続できない場合がありますが、この場合は暫く時間をおいてからリトライしてください。

ステップ 2 マップソースをパソコンへインストール

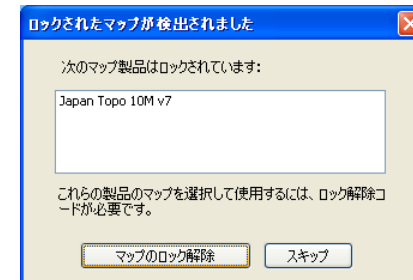
「ロック解除証書」の裏面にインストール方法が書かれていますので、こちらを参照しながら DVD/CD をパソコンにセットします。

インストール時に GPS ソフトのバージョンチェックを聞かれた場合は、「いいえ」で先に進んでください。その他、インストールタイプの問いがある場合は、お使いの GPS に則した指定をした後次に進んでください。

ステップ 3 マップソースへロック解除コードを追加

ロック解除コードの追加

- ・パソコンにて地球儀アイコンをダブルクリックしマップソースを起動します。
- ・「ロックされたマップが検出されました」ウインドウが表示されたら、表示されているマップソース名を確認し、「マップのロック解除」ボタンを押します。



- ・「領域のロック解除」ウインドウにて「追加」ボタンを押します。
- ・「新規のロック解除コード…」の欄にステップ1で取得した**25桁のロック解除コード**を入力し、「OK」を押します。
- ・ロック解除が完了すると「領域」欄にマップソース名が追加されます。

ステップ 4 機器の接続と準備

各種ケーブルの接続

- ・ カラー版 eTrex シリーズや GPSMAP60 シリーズの場合、付属の USB ドライバをインストールしてください。Colorado/Oregon などはドライバーインストール不要です。
- ・ GPS 本体付属の USB ケーブルを GPS に接続して下さい。
- ・ パソコン側 USB コネクタを接続して下さい。
 - USB 対応 GPS 以外の場合で、接続するパソコンにシリアルポート(RS-232C)が装備されていない時は USB to シリアルコンバータ(弊社お取り扱いがございます)が必要になります。(※USB to シリアルコンバータをお使いの場合は事前にドライバのインストールをお済ませ下さい。)
- ・ GPS 本体の電源を入れて下さい。

ステップ 5 地図データの転送

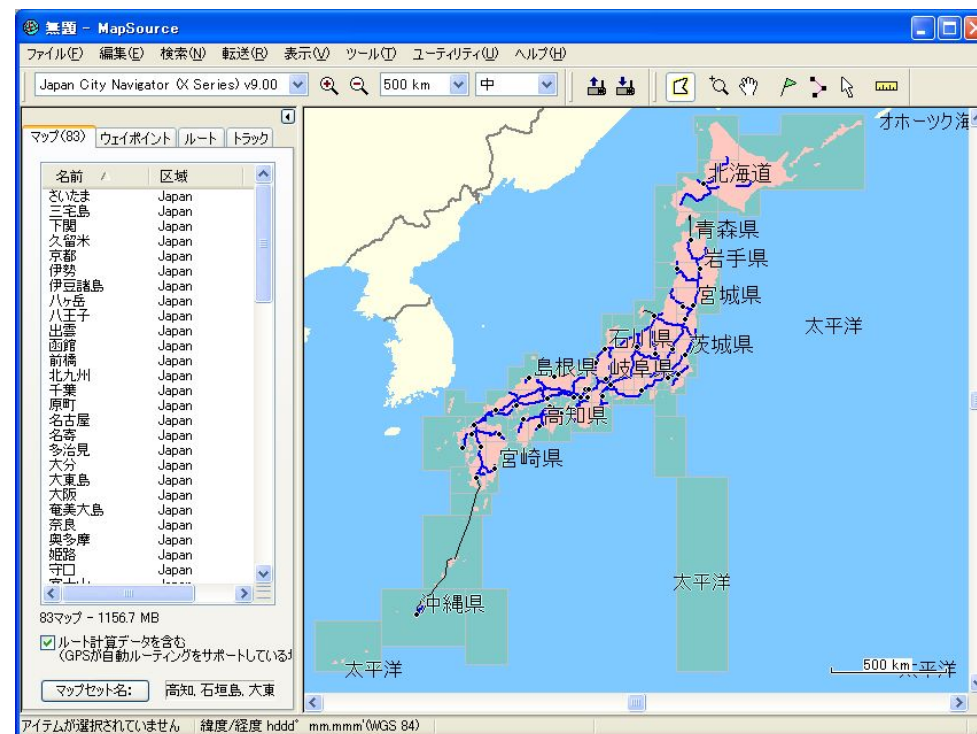
事前準備

地図データの転送に直接関係ありませんが、必要な方は今後の為にマップソースの設定を変えておきましょう。まず、パソコン側でマップソースを起動します。

- ・ 単位の変更
 - 初期設定では単位がマイル法になっている場合がありますので、「編集」→「環境設定」→「ユニット」にて、「距離と速度」「高度/標高」「深度」を「メートル法」にします。

範囲の選択

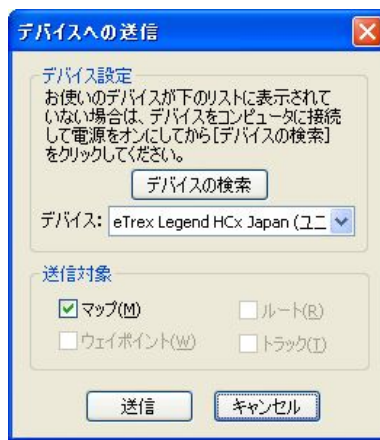
- ・ 縮尺を 100km 程度にすると日本列島が判別できる程度の大きさになります、ここにグレーの格子(グリッド)が複数に分割され表示されているのが確認できるはずです。(グレーのマスが表示されていない場合はロック解除コードの追加が正常に行われていません)
- ・ このグレーのマスが GPS ヘデータ転送する際の「単位」となります。
- ・ ウィンドウ内左手にある5種類のタブから「マップ」を選びます。
- ・ 「ツール」→「マップ」を選択し、マップツールモードにします。
- ・ この状態でウィンドウ内右手の地図上にマウスポインタを動かすと、ポインタに重なっているマスが黄色い枠で表示されます。転送したい地域(マス目)上にポインタを合わせ、クリック(選択)をします。
- ・ 選択された地域はピンク色になり、マップタブ内には選択地域の名称とデータ量が表示されます。
- ・ ウィンドウ内左下には現在選択している地域(マス目)の数と合計の容量が表示されます。



- ・ 複数の地域(マス目)を選択する場合は上の操作を繰り返すか、マウスドラッグします。
- ・ ウィンドウ内左下には現在選択している地域(マス目)の数と合計の容量が表示されますので、お使いの GPS 本体に搭載されているメモリ範囲内(メモリスロットが装備されている機種はメモリアカードの容量、内蔵メモリ機はそれぞれの搭載メモリサイズ)に収まるように選択してください。

地図の転送

- ・ 「転送」→「デバイスへの送信」をクリックし、デバイスへの送信ウィンドウを表示します。デバイス欄に何も表示されていない場合や「ストレージカードリーダー」等が表示されている場合は、「デバイスの検索」ボタンを押します。
- ・ USB 対応 GPS との接続でデバイス欄に接続している機種名が表示されない場合は、USB ドライバのインストールに問題がありますので、GPS 本体同梱の「(重要)お買い上げの GPS をご使用になるために」に従い、ドライバのインストールをご確認ください。
- ・ メモリスロット搭載機の場合は、メモリアカードリーダーなどを使い、メモリアカードに対し直接転送する事も可能です。この場合は、デバイス欄にメモリの名称が表示されますので、そこに転送してください。
- ・ シリアル接続(USB コンバータ含む)の場合は「GPS を検索しています」のメッセージ表示後、「シリアルポート「COMn」に接続しました。」が表示されます。(このメッセージが表示されない場合は、パソコン側に問題が有りますので、USB コンバータを使用している場合はドライバを確認してください。)



- ・「送信対象」の「マップ」にチェックが入っている事を確認の上、「送信」ボタンを押してください。
- ・「送信」ボタンを押すと転送が始まります。

注意！！ microSD/SD 版マップソースや製品付属のマップメモリなど、地図転送済みのメモリカードに上書き転送しようとした場合、「消去しようとしているマップデータは、Garmin によって事前にプログラミングされたものです。」というメッセージが表示されます。
「OK」で先に進んだ場合は、転送済みの地図データが抹消されますので十分お気をつけください。
メモリスロット非搭載機の場合は、購入後最初の転送時にのみ表示される事がありますが、「OK」で先に進んでください。

- ・ GPS 本体に転送中の旨メッセージが表示されます。マップ製品にもよりますが、日本全土を転送した場合は完了までに1～2時間を要します。
- ・ 終了後、GPS 側にて 50km スケール程で地図表示を行い、転送地区にグレーのグリッド(マス)が表示されているのをご確認ください。グレーのマスが確認出来ない場合は地図が転送されていないので、今までの作業を見直し、再度作業を行ってください。

よくある質問

Q. マップソース(日本地形図)をインストールしたのにパソコンで等高線が表示されません。

A. 理由1:ロック解除コードの追加が完了していません

理由2:マップソースの設定を確認して下さい。

- ・ メニューバー内の「マップの詳細設定の選択」又は「編集」→「環境設定」→「表

- 示」タブ → 「マップの詳細」にて、値を「高」にしてください
- ・ 「表示」→「GPS マップの詳細の表示」が表示されている場合はそこをクリックし、「GPS マップの詳細を隠す」と表示されるようにしてください 又は 「表示」→「GPS マップの詳細」にチェックを入れて下さい

Q. すでに転送したデータに別の地域を追加したいのですが？

A. 追加は出来ません。

毎回、ご使用になる地域全てを選択して転送して下さい。

Q. TOP010M とシティナビゲーターの両方を一緒に使いたいのですが、先に転送したものが消えてしまいます。

A. 追加は出来ませんので、TOP010M を表示した状態で転送地区を選択、シティナビゲーターに切り替えた後、再度、転送地区を選択肢、同時に双方のデータを転送してください。

Q. 転送したデータをクリアしたいのですが？

A. 次回の転送操作時に、自動的にデータのクリアが行われますので必要ありません。

Q. 日本地形図を GPS に転送したのに等高線が表示されません

A. 以下の設定をご確認下さい。

- ・ 「地図」→ オプションメニュー「地図設定」→「ページ設定」→「詳細度」の設定が「標準」以下になっていると等高線が表示されません。

Q. 日本地形図 TOP010Mv7 以降をインストールしたのに地形の陰影表示がされません

A. 以下の設定をご確認下さい。

- ・ 「編集」→「環境設定」→「表示」→「地形陰影」の設定が「オン」になっていないと地形陰影が表示されません。

お問合せは

- インターネットから。。。
「ご購入後の技術的なお問合せ」
http://www.iियो.net/gps_query.htm
- お電話から。。。
049-267-9114(平日 10:00am-12:00pm 又は 1:00pm-5:30pm)